

宮内庁契約監視委員会 第19回会議

開催日及び場所	平成29年1月25日(水) 宮内庁第一会議室
委員	委員長 大森政輔 (弁護士) 委員 友永道子 (公認会計士) 委員 石野秀世 (元会計検査院事務総局次長)
議事	1. 抽出事案について ① 平成28年度上半期 契約金額及び件数に関する統計について ② 友永抽出委員より抽出結果報告 ③ 抽出事案概要説明(各担当課長) ④ 抽出事案審議等 2. 宮内庁調達改善計画について

1. 抽出事案について

審議対象期間	平成28年4月1日～平成28年9月30日	
抽出事案	7	
一般競争入札	3	
最低価格落札方式	3	契約件名： 能褒野墓外構柵その他整備工事 契約相手方： 近藤緑化 株式会社 契約金額： 16,200,000円 契約締結日： 平成28年9月15日
		契約件名： 馬糧の購入 契約相手方： 株式会社 渡辺商店 契約金額： 2,908,602円 契約締結日： 平成28年4月6日
		契約件名： 仙洞御所ほか当日受付補助業務 契約相手方： ロジステック・プランニング・スタッフ 株式会社 契約金額： 8,325,244円 契約締結日： 平成28年9月29日
指名競争入札	1	
最低価格落札方式	1	契約件名： 皇居高圧非常用発電設備改修工事 契約相手方： 株式会社 関電工 契約金額： 272,808,000円 契約締結日： 平成28年6月6日
随意契約	3	
公募型方式	1	契約件名： 三の丸尚蔵館増築・改修ほか設計業務 契約相手方： 株式会社 日建設計 契約金額： 165,240,000円 契約締結日： 平成28年8月8日
企画競争型方式	1	契約件名： 「小栗判官絵巻」保存修理 契約相手方： 株式会社 岡墨光堂 契約金額： 20,884,240円 契約締結日： 平成28年5月13日
不落・不調随意契約	1	契約件名： 皇居西地区機械設備その他点検保守ほか 契約相手方： 日本ビル・メンテナンス 株式会社 契約金額： 93,960,000円 契約締結日： 平成28年4月1日

委員からの意見・質問等	○ 詳細は別紙のとおり。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	○ 特になし

2. 宮内庁調達改善計画について

委員からの意見等	○ 特になし
意見等に対する回答	○ 特になし

- 次回の契約監視委員会は、平成29年7月頃開催予定とされた。
- 委員の任期(1年間)満了に伴い、全委員が再任を了承した。

1. 一般競争入札の抽出案件 ①

意見・質問		回 答
<p>(1) 能褒野墓外構柵その他整備工事（最低価格落札方式）</p> <p style="text-align: right;">※応札者が1者の案件</p> <p>【契約の概要】 本工事は能褒野墓敷地境界沿いに柵を設置し，併せて土留めの取設や水路修繕等を行うものである。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1者応札となった理由は何か。 ・ 遠隔地の発注について，競争性を確保していくための検討をしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該陵墓における発注工事がほとんどないため，工事発注情報が業者に承知されなかったことが，1者応札となった一つの要因と推察している。 ・ 発注する地域の応札可能な者の情報を入手し，また，情報が充分行き届くよう行っていく予定である。 	

1. 一般競争入札の抽出案件 ②

(2) 馬糧の購入（最低価格落札方式）

※応札者が1者の案件

【契約の概要】

御料牧場で飼育する馬の飼料を購入するものである。

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1者応札となった理由は何か。 ・ 応札者を増やすための取り組みは検討しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本調達品を取り扱う業者の数は少なく、また、入札説明書受領希望者が交付期間を失念したことにより、結果として1者となったもの。 ・ 今後も広く市場調査を行い、応札者が増えるよう取り組んでいく予定である。

1. 一般競争入札の抽出案件 ③

(3) 仙洞御所ほか当日受付補助業務（最低価格落札方式）

※応札者が1者，落札率が99%超の案件

【契約の概要】

宮内庁が管理をしている皇室関連施設である大宮仙洞御所，桂離宮及び修学院離宮において，参観拡充に伴い当日受付を実施することになり，その受付業務の補助を行うものである。

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1者応札となった理由は何か。 ・ 落札率が高い理由は何か。 ・ 応札者を増やすための取り組みは検討しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入札説明書を受領した者では対応が困難なものがあり，最終的に1者となった。 ・ 入札が2回行われており，そこで予定価格に近寄ったと推察する。 ・ 今年度から始まった事業であり，今後も継続して発注するものであることから，来年度に向けて応札が増えるよう取り組んでいく予定である。

2. 指名競争入札の抽出案件 ①

(1) 皇居高圧非常用発電設備改修（最低価格落札方式）

【契約の概要】

本工事は、有事における停電時に御所を含む皇居全域に業務継続用電源を供給するために設けられている高圧非常用発電設備が設置後20年を経過しており、経年等のため更新工事を行うものである。

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none">・ 指名競争入札とした理由は何か。・ 特殊な仕様要件はあるのか。	<ul style="list-style-type: none">・ 皇居内の電力を確保するものであり、不測の事態が起きないようにすることから、業務実績のある者を指名した。・ 非常発電設備は、一般的な製品の中で選定できるものを求めている。

3. 随意契約の抽出案件 ①

<p>(1) 三の丸尚蔵館増築・改築ほか設計業務（公募型方式）</p> <p style="text-align: right;">※応札者が1者，落札率が99%超の案件</p> <p>【契約の概要】</p> <p>本業務は，三の丸尚蔵館の増築に係る建築，建築設備，外構，展示の基本・実施設計及び積算業務を行うとともに，既存棟の改修に係る建築，建築設備，展示の基本設計を行うもの。</p>	
意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公募を行った結果，応募者が1者であった理由は何か。 ・ 技術提案におけるテーマは宮内庁から提示しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加要件として求める同種の実績がないことから選定される可能性が乏しいと判断したため申し込まなかったのではないかと推察する。 ・ 宮内庁が具体的なテーマを示し，それに対して業者が技術的な提案を行っている。

3. 随意契約の抽出案件 ②

<p>(2)「小栗判官絵巻」保存修理（企画競争型方式）</p> <p style="text-align: right;">※落札率が100%の案件</p> <p>【契約の概要】 本業務は，皇室用美術工芸品「小栗判官絵巻」のうち巻5及び表紙裂復元を実施するもの。</p>	
意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画競争型方式とした理由は何か。 ・ 次年度以降の契約はどのように行うのか。 ・ 修理が必要な物は他にどれくらいあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 美術品等の修理にあたり，その相手方を決定する方法は現在この方法が主流であることから採用した。 ・ 参加意思のある者の有無を確認し，応募要件を満たす者がいればあらためて企画競争を行うこととしている。 ・ 当館で保存管理している美術品のうち，4～5，000点位について順次計画を立てて修理を進めている。

3. 随意契約の抽出案件 ③

(3) 皇居西地区機械設備その他点検保守ほか（不落・不調随意契約）

落札率が99%超の案件

【契約の概要】

本業務は、宮殿を始めとする施設に設置されている機械設備の運転監視業務及び昇降設備、冷熱源設備、電話交換設備、空調設備、給水設備、電気設備、防災設備、その他設備について保守点検を行うものである。

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年指名競争応札者数が変わらない理由は何か。 ・ 多岐にわたり点検があるが、業務がまとまりすぎているのではないか。 ・ 他の比較的簡易な業務とはどのようなものか。 ・ 今後どのような取り組みを行っていくのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指名要件に、一般競争入札で募集する他の比較的簡易な業務の受注実績を有することとしており、これまでの入札において見直しを行ってきたが、新規受注者が現れなかったためである。 ・ 調達改善として、複数の契約を可能な限り競争が働く範囲でまとめたものである。 ・ 皇居東地区等で点検保守を行う業務である。 ・ 皇居東地区等での点検保守業務の入札において、履行実績要件の見直しを行って新規受注者の出現を図り、指名競争応札者数の改善につなげたい。